



## 平成27年度補助事業等実績報告書

平成28年4月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市

補助事業者等 団体名 東 山 会

代表者名 会 長 木 村 勝

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成27年7月15日函福地をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成28年3月31日で完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	260,500円
補助金等領収済額	金	260,500円
補助金等領収未済額	金	0円

(2-1)

補助事業等の実績書



申請者の概要	設立年月日	昭和59年4月1日 /
	構 成 員	185人 (賛助会員を含む。) (平成28年3月31日現在)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書

1 会議開催内容 (総会・役員会)

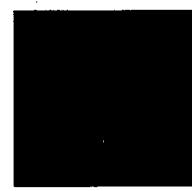
開催月日	会議名	議題名	参加人員
4月13日	役員会	平成27年度第31回定期総会開催について	13人
4月20日	27年度定期総会	平成26年度事業決算報告、27年度予算案等	62人
5月30日	役員会	東山会第1回夏の健康教室等	12人
8月9日	役員会・班長	東山会秋の研修会、北地協、研修会	26人
10月4日	役員会	東山会秋の研修旅行、	13人
11月15日	役員会・班長	東山会秋の研修会、	23人
12月14日	役員会・班長	役員研修会、反省会、次年度計画	25人

2 事業内容 (生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等)

実施月日	事業内容(事業名・実施場所)	助成金を受けた事業に○印	参加人員
4月20日	北地協平成27年度定期総会(亀田福祉センター)		3人
6月22日	東山会・夏の健康教室(駒ヶ岳ちやっぷ林館)		21人
7月17~18日	東山会・夏の研修旅行(下北半島周遊の旅)		13人
8月1~2日	東山町会「ふれあい祭」赤飯作り販売		10人
8月27日	函館市老人福祉大会(函館市民会館)		24人
9月18日	北地協老人福祉大会(亀田福祉センター)		35人
9月28日	東山会・秋の健康教室(駒ヶ岳ちやっぷ林館)		28人
10月6~7日	東山会・秋の研修旅行、乙部町(光林荘)		37人
10月20日	北地協第2ブロック研修会		24人
10月25日	東山町会三世代交流運動会		26人
11月1日	東山会・親睦マーじゃん大会(東山町会会館)		27人
11月25日	東山会・秋の研修会(東山町会会館)		90人
12月25日	東山町会餅つき大会(東山小学校体育館)		20人
1月15日	北地協・新年交礼会湯の川温泉(河畔亭)		10人
1月27日	函老連・新年交礼会(国際ホテル)		4人
2月20日	函館市福祉大会(函館市総合福祉センター)		5人
3月25~27日	「お楽しみ春の湯治の会」(青森県まかど観光ホテル)		16人

※ 町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)



補助事業等収支決算書  
(平成27年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額 ①		本年度決算額 ②		増減 ②-①		内 訳
		うち 補助対象 事業		うち 補助対象 事業		うち 補助対象 事業	
会 費	370,000	232,000	370,000	234,200	0	2,200	1人2,000円×185人
市補助金	260,000	260,000	260,500	260,500	500	500	(均等割)1クラブ20,000円 (会員割)1,300円×正会員数
寄付金その 他の収入	95,000	95,000	92,000	92,000	△ 3,000	△3,000	
繰越金	4,000	4,000	4,900	4,900	900	900	
合 計	729,000	591,000	727,400	591,600	△ 1,600	600	

※補助金の内訳

$$20,000 \text{円} + 1,300 \text{円} \times 185 \text{人} = 260,500 \text{円}$$

(平成27年4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは一つのクラブだけに加入する者をいいます。  
なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。

(寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入など)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

## 支出の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額 ①		本年度決算額 ②		増 減 ①-②		内 訳
		うち 補助対象 事業		うち 補助対象 事業		うち 補助対象 事業	
会 議 費	70,000	70,000	71,000	71,000	△ 1,000	△ 1,000	総会、役員会開催経費
事 業 費	490,000	490,000	487,000	487,000	3,000	3,000	奉仕活動、研修会等経費
事 務 費	55,000	7,000	56,000	13,600	△ 1,000	△ 6,600	函者連負担金(補助対象外経費) 42,400/ <del>47,040</del> 円ほか事務所要経費
慶弔・交際費	90,000	0	85,000	0	5,000	0	見舞・祝金等(全額補助対象外経費)
積 立 金	20,000	20,000	20,000	20,000	0	0	創立40周年記念平成36年開催
予 備 費	4,000	4,000	0	0	4,000	4,000	
合 計	729,000	591,000	719,000	591,600	10,000	△ 600	

収支差引額 8,400 円

## 【項目の説明】

## ① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

## ② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

## ③ 事務費

消耗品、コピー代、郵便代など、会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

## ④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

## ⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

## ⑥ 予備費

決算額については、0円となります。

平成27年度収支決算書

19字  
25字

収入の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ②-①	内 訳
会 費	370,000	370,000	0	1人2,000円×185人
市補助金	260,000	260,500	△ 500	1,300円×185人+20,000円
寄付金その他の収入	95,000	<del>92,000</del> 95,000	△ 3,000	事業収入 84,000円 雑収入 8,000円
繰越金	4,000	4,900	△ 900	前年度繰越金
合 計	729,000	727,400	△ 1,600	

支出の部

(単位:円)

項目	本年度 予算額 ①	本年度 決算額 ②	増減 ①-②	内 訳
会議費	70,000	71,000	△ 1,000	定期総会、役員会、開催経費
事業費	490,000	487,000	3,000	奉仕活動、研修会、サークル活動
事務費	55,000	56,000	△ 1,000	<del>函老練負担金円</del> 函老連負担金 42,400円 事務所要経費
慶弔・交際費	90,000	85,000	5,000	見舞・祝金等
積立金	20,000	20,000	0	創立40周年式典(平成36年開催)
予備費	4,000	0	4,000	
合 計	729,000	719,000	10,000	

収支差引額 8,400 円

上記のとおり、相違ないことを証明します。

団体名 老人クラブ 東山会 会長 木村 勝雄